

# いしかわ

## 大百科



まなびの心  
かがやく人生

番組へのご意見は…

- 石川県教育委員会事務局生涯学習課  
☎ (076)225-1836
- テレビ金沢 報道制作局制作部  
☎ (076)240-3344



### 放送予定表

2023年 前期 4月～9月

手話通訳つき放送

## テレビ金沢 日曜午前 7:00～7:30

提供/石川県教育委員会 企画・制作/テレビ金沢

### シリーズ・かがやく石川の文化 (全15回)

石川県には工芸や食、芸能など多種多様な文化があります。古代から長きにわたってその土地に根付いてきたものや、歴史の流れの中で進化したもの。今を生きる人たちはその「文化」にどう向き合い、未来へとつなげていくのでしょうか。文化王国・石川の遺伝子を探ります。

(このシリーズは10月以降も続きます)

#### 第1回 4月16日(日)放送 進化する和菓子

京都・松江(島根県)と並び「日本三大菓子処」と称される金沢。藩政時代に加賀藩前田家から花開いた薫り高い文化によって、金花糖や落雁など今も伝統の和菓子が息づいていますが、こうした菓子職人の技を活かしながら時代に合った新しい和菓子がたくさん生まれています。

#### 第2回 5月7日(日)放送 伝統の味をつなぐ ～近江町歴史探訪～

1690年(元禄3)、犀川沿いの魚屋町市場と浅野川沿いの袋町市場が大火で焼失し、二つの市場を統合して誕生したと伝えられる「近江町市場」は多くの観光客が集まるスポットのひとつですが、地元の市民にとっても大切な市場です。「金沢市民の台所」と称された市場から、石川の食文化が見えてきます。

#### 第3回 5月28日(日)放送 和のモダニズム ～金沢建築散歩～

加賀・能登・金沢と多様な風土を持つ石川県は観光大国。その玄関口となる金沢駅の「鼓門・もてなしドーム」は今や石川のシンボリックな建築物です。城下町の歴史をつないできた金沢は2022年に開館した「石川県立図書館」や名称が変わった「いしかわ生活工芸ミュージアム」にみる和の佇まいなど、公共施設の建築様式までもが文化を感じさせます。

#### 第4回 6月18日(日)放送 学びのまち ～学都いしかわ～

人口当たりの学校数が全国2位、学生数が第3位と高等教育機関の集積が高い石川県。四高にさかのぼる学びの文化は現在、学生だけではなく県民も受講できる「いしかわシティカレッジ」や、いつでも、どこでも学べる生涯学習システム「石川県民大学校」などにもつながり、学びの場がますます広がっています。

#### 第5回 7月9日(日)放送 ふるさとの山 ～深田<sup>きゅうや</sup>久弥と白山～

今年、生誕120年を迎える随筆家で登山家の深田久弥(加賀市出身)。石川県のシンボルである白山(標高2702m)を「ふるさとの山」と愛し、「日本百名山」の著書などによって登山ブームにも一役買っています。その久弥が随筆のみならず多くの俳句を残していたことはあまり知られていません。白山の自然とともに久弥の「ふるさとの山」への想いをひも解きます。

#### 第6回 7月30日(日)放送 能登の伝統娯楽 ～ごいた～

能登町宇出津地区で誕生し、将棋の駒に似た竹製のコマを使って遊ぶ「ごいた」は漁師らが余暇に遊んだ地域限定の娯楽です。現在は「ごいた」のアプリが開発されるなどSNSなどを通じて愛好家が増加。世界の国々の言語や点字で表示されたカードが作られるなど、幅広く親しまれています。

#### 第7回 9月17日(日)放送 千里浜今昔 ～なぎさものがたり～

日本で数少ない砂浜を車で走ることができる千里浜海岸。千里浜の砂を利用した「砂像」は羽咋市の各所で飾られ、美しい海岸とともにアートのかたちとなっています。また、国文学者・折口信夫の創作の場となったことでも知られるなど、時代を超えて、美しい景色が生み出してきた多彩な文化に触れていきます。

(都合により放送順序・放送時間が変わることもあります。)

県民大学校については石川県立生涯学習センターまで、お問い合わせ下さい。

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎2階

電話(076)223-9572 FAX(076)223-9585

### 大百科セレクション・再放送

これまで放送した『いしかわ大百科』で、視聴者から好評をいただいた回を再放送します。

シリーズ・石川わがまち代表⑤



#### 8月20日(日)放送 ジャパンクタニの素 ～花坂陶石～

明治時代に欧米で「ジャパンクタニ」と称賛された色絵陶磁器の最高峰となる「九谷焼」は上絵付を主とする焼き物ですが、その磁器は小松市花坂地区で採取された「花坂陶石」があつてこそ。九谷セラミック・ラボラトリー(通常:セラボ・クタニ)は製土の工程を見ることが出来る施設で、小松市が誇る「石文化」を体感できます。(2020年7月12日放送)